

作業員の安全・健康管理のためのウェアラブルデバイス

【募集の背景・課題】

変電設備では、作業員が設備の保守・点検・工事等の各種作業を行う必要があるが、当該作業をより安全かつ効率的に行えるよう、下記の課題を解決したい。

- ① 作業前や作業中の体調確認・管理を心拍や血圧等のデータを基に行うことで安全性を向上させたい。また、作業現場が高温である場合、変電設備内で作業をする作業員が熱中症となる危険性があるため、体調不良の予兆検知を行い、未然に防ぎたい。
- ② 変電設備内には、充電部等の危険箇所が存在する。現場作業員が接触することのないように、十分な注意が必要である。

上記課題を解決し、より迅速かつ安全な現場作業が実施できるよう、効率化を図りたい。

【募集ニーズ】

作業員の安全管理・健康管理を行うことで危険を未然に回避できる、下記の機能を搭載したウェアラブルデバイスを導入したい。デバイスに搭載するいずれか或いは両方の機能を搭載したデバイスが提供可能な企業を募集する。



- ① 装着する事で作業員の心拍・血圧などを自動で測定、体調不良の予兆を感知する機能

屋外または室内にて作業を行う際に考えられる健康リスクを未然に感知できるもの。特に、熱中症を検知できるもの。



- ② 危険箇所に接近した際に素早くそれを感知する機能

GPS 機能等、IC タグ等の技術により一定区画内の立ち入りを検知し、危険を知らせることで事故を防ぐ機能。屋内、地下でも使用可能なもの。数 cm の精度で検知ができ、作業員が動作中でも検知ができることが望ましい。

【プロジェクト詳細】

<制約条件>

- ・当社施設内での使用に合わせたカスタマイズや、提案いただいた以外の他社機能の追加を依頼した場合に対応が可能なもの
- ・ウェアラブルデバイスは現場作業員が着用することを前提としており、作業に支障の出るようなサイズ・形状のものは対象外とする
- ・屋外作業を前提としているため、防水性があるものが望ましい

<開発スケジュール>

2018 年 9 月頃～: パートナー選定
2019 年 4 月頃 : サンプルワーク/試作
2020 年 4 月以降: 実適用

<サプライヤー/パートナーに求める条件>

1. 安価にソリューションが提供できること(デバイス 1 台あたり 2 万円以下が望ましい)
2. 試作・試験実施に対応可能であること
3. 経営状態が安定していること

【プロジェクト規模】

●ウェアラブルデバイス

変電設備の現場作業員が着用するもの。数量は約 500 台を想定。

●システム

ウェアラブルデバイスとのデータ送受信を行い、デバイスの管理を行うシステム。約 30 拠点にて使用したい。

上記を併せて、数千万円規模での導入を検討している。

【採用された場合の提携形態】

製品・サービス購入、共同研究 等

【応募期限】

2019 年 3 月 25 日

※締め切りを延長しました

※応募期間・内容は予告なく変更する可能性があります。

※ご提案いただいた後、上記の期間中に、追加でご質問をさせていただく場合がございます。

ご了承ください。